MD100Manager $\neg = \neg \mathcal{T} \mathcal{V}$

このマニュアルでは「MD100Manager」に関し詳細に記載します。

MD100 についてはそれぞれのマニュアルを参照して下さい。

Ver.1.25

内容

・MD100Manager とは?	
・MD100Manager をインストールする	
1.ソフトのインストール	
・MD100Manager の使い方	5
2.MD100Manager への接続/接続解除	5
・機能説明 1	7
 ・機能説明2(メニューバー) 	8
 環境設定 	8
 機能説明3(ステータスバー) 	9
・機能説明4(コントロールタブ)	
 各部説明 	
・詳細オプション(読み取りモード時)	
・詳細オプション(照合モード時)	
・操作手順	
・出力する CSV の形式	14
2.本体設定	
 各部説明 	
・操作手順	
3.本体設定 2(読み取りモード時)	
 各部説明 	
・操作手順	
4.本体設定 2(照合モード時)	
 各部説明 	
・操作手順	
5.参照 DB 作成	23
 各部説明(確認モード) 	23
 各部説明(直接モード) 	
・詳細オプション	
・DB 作成元の CSV ファイルを作成する	25
・確認モードでデータベースを転送する	
6.参照 DB 確認	
 各部説明(確認モード) 	
・使用方法	

・MD100Managerとは?

MD100Managerは **MD100**に保存されたデータをパソコンに転送するツールです。 また、**MD100**の設定の変更や照合用のデータベースの登録、確認をすることが出来ます。

・MD100Manager をインストールする

※インストールは CD セット時に自動で行われます。

1.ソフトのインストール

説明	イメージ
付属の CD をドライブにセットします。	
コマンドプロンプト画面を表示しインストールが開 始します。 インストーラーが自動で起動するのでインストーラ ーの指示に従いインストールを行なってください。 ※自動で起動しない場合は「setup.bat」を実行しま す。	○CYWindowsFayatem32Wend exe Image: NET Framework 4.5 がインストール済みです 日本語Language Packが「インストール済みです インストール中 [*]
右の画面が出たら「.NET」のインストールを開始し ます。 インストーラーの指示に従いインストールを行ない ます。 ※既にインストールされている場合は省略されま す。	Microsoft® .NET
次に「MS3 Database」のインストールが行われます。 インストーラーの指示に従いインストールを行いま す。	● MS3 Database セットアップ
	バハ(N)> キャンセル

説明	イメージ
最後に MD100Manager のインストーラーが起動し ます。 「ショートカットの設定」が出てくるまでインスト ーラの指示に従いインストールを行ないます。	MD 100Manager MD 100Managerインストールプログラムへようこそ このプログラムはコンピューターICMD 100Managerをインストールします。 このプログラムのインストールを開始する前に、現在起動中のすべてのプログラムを必ず終了させ てください。 処理を継続する場合はじたへ」をクリックしてください。途中で処理を中止する場合は「キャンセル」 ポタンをクリックしてください。
	 警告: このブログラムは、著作権法および国際条約によって保護されています。 このブログラム、またはその一部を無断で複製配布することは法律により禁止されています。 POSショッピングストア 管単インストーラ 次へ(N) キャンセル
ショートカットの設定画面で「デスクトップにショ	MD 100 Manager
ートカットを作成する」がチェックされていること	ショートカットの設定 アイコンを登録する際の追加オブションの設定を行います。
を確認し【次へ】ボタンを押してください。	ゴロゼニナルの治師が通想を避知。「「ケヘコをクロックルマイださい。
	 アスクトップにショートカットを作成する(D) スタートアップにショートカットを作成する(S) 「送るJIにショートカットを作成する(E) Гクイック起動」にショートカットを作成する(Q)
	簡単インストーラ 戻る(B) 次へ(N) キャンセル
インストール処理完了画面で【完了】ボタンを押す	MD100Manager
とインストールが完了します。	インストール処理が終了しました。 インストール処理が完了しました。 インストール処理が完了しました。 インストールされたプログラムを実行するには、登録されたアイコンを選択してください。 簡単インストーラ 寛平(E)

・MD100Managerの使い方

2.MD100Manager への接続/接続解除

No	説明	イメージ
1	デスクトップ等より 「MD100Manager」を起動します。	MD 100 Manager
2	MD100Manager が立ち上がります。	● 100 Manace ● 100 m 報知 0, 0 m 200 m
3	右のように「MD100 が繋がっていま せん」の状態だと機能の一部が制限さ れます。 そのため、MD100 を PC に接続をし ます。	MD100が繋がっていません。 ◆ドライブ □: ■ 再検索 ◆容量 95MB中 ? MBの空き容量 ? %使用
4	MD100 の設定に入ります。 電源を入れて「PC と通信」を選択し ます。	1. 読み取りモード 2. 照合モード 3. PC と通信 3/6 決定 TOP へ
5	この状態で付属のケーブルと PC を 接続します。	

No	説明	イメージ
6	パソコン側に右のような画面が出て きたら「閉じる」を押してください。	 ◇ 自動再生 □ □ ▼ □ リムーバブルディスク(F:) ○ ビクチャ に対しては常に次の動作を行う: ビクチャ のオブション ○ 画像の取り込み -Windowsf使用 ○ 画像の表示 -Windowsf使用 ○ 画像の表示 -Windowsf使用 ○ 画像の表示 -Windows Media Center使用 全般 のオプション ○ フォルダを聞いてファイルを表示 -アンクローラ使用 ○ システムの高速化 -Windows Ready Boost(使用 □ ントロール パネルで自動再生の既定を設定します
7	右のような MD100 の画像が表示さ れたら接続完了です。	MD100 ◆ドライブ □: ● 再検索 ◆容量 95MB中 95 MBの空き容量 0 %使用
8	通信が終わったら必ず接続解除を押 して接続を解除してください。	接続解除

・機能説明1

③コン ①メニニ	ューバー	[②ステータスバー]
 MD100Manager ファイル(F) 編集(E) ヘル MD100- トドライブ □ ◆容量 95 M 	Ź(H) 三 再検索	◆使用するモード 読み取りモード	 自動変換待機 	× -
 ・ ・	 本体設定 本体設定2 参照 	● ●照DB作成 ●	DB確認	
詳細オプション設定	· 参照			
		手動作成	自動変換待機	

項目	説明	
①メニューバー	環境の設定やファイルの保存先を開くことが出来ます。	
	また、ヘルプの表示もここから行えます。	
②ステータスバー	MD100の利用状況や使用するモードを確認、接続の解除を	
	行います。	
③コントロールタブ	MD100との通信や設定、照合データを登録するツール類で	
	す。	

・機能説明2(メニューバー)

MD100Manager

ファイル(F) 編集(E) ヘルプ(H)

ファイル	
MD100 ドライブを開く	MD100 のドライブを開きます。
MD100の検索	MD100を接続して認識しない際に使用します。
終了	ソフトを終了します。
編集	
環境設定	ソフトの設定を行います。ソフト設定初期化もここから行います。
ヘルプ	
ヘルプの表示	ソフトの使い方や MD100 の操作説明を確認できます。
バージョン情報	ソフトのバージョンを確認できます。

・環境設定

各部説明



番号	項目	説明	
1	PC 起動時	パソコン起動	時に MD100Manager も同時に起動するかを選択出来ま
		す。	
2	ソフトの状態	タスクバー	ソフトを起動時にタスクトレイに格納します。
		に格納	
		タスクバー ソフト起動時に通常ウィンドウで起動します。	
		に格納しな	
		ک ا	
3	ソフト設定初期化	ソフトの設定を初期化します。	
		初期化後は元に戻せないので注意してください。	
4	OK キャンセル	OK	①~③の設定を保存し反映します。
		キャンセル	①~③の設定を保存しません。

・機能説明3(ステータスバー)



番号	項目	説明
1	接続確認アイコン	MD100の画像の状態だと接続が行われています。
		MD100の画像に×が付いていると接続は出来ていません。
2	ドライブ	MD100は USB スティックメモリと同様に認識され、そのドライブを
		表示します。
		また、「▼」をクリックすることで複数台の MD100 を接続している場
		合、接続を行う MD100 を選択できます。
3	再検索	MD100を検索し接続する事ができます。
4	使用するモード	MD100 で使用するモードを選びます。
		選んだモードにより、その他の表示に影響します。
5	自動変換待機	自動変換待機モードになりタスクトレイに格納されます。
		MD100を再度接続すると自動でデータを指定した場所に保存します。
6	容量	MD100 の使用容量を表示します。
$\overline{\mathcal{O}}$	接続解除	MD100を安全にパソコンから取り外します。
8	ソフトの環境設定	ソフトの環境設定を行います。

1.同期設定

MD100で読み取ったバーコードを取り込むことが出来ます。

また、自動取り込みモードに切り替えたり、取り込むデータの簡単な加工を行ったり保存先を設定することが 可能になっています。

各部説明



番号	項目	説明
1	読み取りデータ	MD100から読み取るファイルを設定します。
		「TARGET.TXT」になっていることを確認します。
2	保存先	MD100から取り込むデータの保存先を指定します。
3	詳細オプション設定	詳細オプションの設定を行ないます。
4	手動作成	MD100 で読み取ったデータを①~③の設定を反映して保存します。
5	自動変換待機	待機モードとなりタスクトレイに格納されます。
		再度 MD100 が接続すると自動でデータを取り込みます。

・詳細オプション(読み取りモード時)

この設定は下記の赤四角部分が「読み取りモード」の場合のみ、使用可能です。



番号	項目	説明
1	通常データ	取り込んだデータを1つの CSV ファイルに保存します。
2	行番号付加	ExcelのA列に行番号を付加します。バーコードデータはB列以降
		に表示します。
3	読み取り後、メモリ内を	CSV を作成後、MD100 に保存されたバーコードを削除します。
	すべて削除	CSV が作成出来なかった場合、削除は行われません。
4	ОК	①~③を反映させます。
5	キャンセル	①~③の設定を反映させません。

・詳細オプション(照合モード時)

この設定は下記の赤四角部分が「照合モード」の場合のみ、使用可能です。



番号	項目	説明
1	通常データ	取り込んだデータを1つの CSV ファイルに保存します。
2	「Y」「N」で仕分け	照合を行った後の一致データと不一致データを別の CSV に出力す
		ることが出来ます。
		一致データは通常ファイル名、不一致データは「ファイル名+
		_NoData.csv」に保存されます。
3	行番号付加	ExcelのA列に行番号を付加します。バーコードデータはB列以降
		に表示します。
4	読み取り後、メモリ内を	CSV を作成後、MD100 に保存されたバーコードを削除します。
	すべて削除	CSV が作成出来なかった場合、削除は行われません。
5	「S」「Y」「N」を外す	照合結果のデータには照合一致「:y」不一致「:n」照合元「:s」を
		自動で付加しますが、この設定を有効にするとそれらを付加しませ
		h_{\circ}
6	ОК	①~⑤を反映させます。
(7)	キャンセル	①~⑤の設定を反映させません。

・操作手順

番号	説明	イメージ
1	MD100 を PC に接続します。	MD100 ◆ドライブ □: ▼ 再検索 ◆容量 95 MB中 95 MBの空き容量 0 %使用
2	使用するモードを選択します。 ※左図は「照合モード」を選択した 場合の例です	MD100Manager ファイル(F) 編集(E) ヘルプ(H) MD100 ◆ドライブ ③ ▼ 再検索 ◆容量 95 MB中 95 MBの空き容量 0 % 使用 後続解除
3	読み取りデータが「TARGET.TXT」 になっていることを確認して下さ い。	1.読み取りデータ TARGET.TXT 参照
4	「参照」ボタンを押して保存する場 所、保存名を指定します。 CSV形式で保存されます。	- 2.保存先参照
5	詳細オプション設定を押すとオプ ション設定を行うことが出来ます。	詳細オプション設定
6	最後にこの手動作成ボタンを押す と PC 側にデータが出力されます。	手動作成

・出力する CSV の形式



項目		説明
バーコードデータ		読み取ったバーコードのデータです。
	:s	「照合元」になったデータです。
判定	:y	「照合先」になったデータでなおかつ「一致した」データです。
	:n	「 <mark>照合先</mark> 」になったデータでなおかつ「 <mark>不一致</mark> 」データです。

2.本体設定

・各部説明



番号	項目	状態	説明
1	確認送信	ON	バーコード読み取り後に保存するか確認を表示します。
		OFF	通常通りバーコードを送信します。
2	日付転送	ON	バーコードデータに日付を付加します。
		OFF	通常通りバーコードを送信します。
3	時刻転送	ON	バーコードデータに時刻を付加します。
		OFF	通常通りバーコードを送信します。
4	スキャン方法	グッドリード	ボタンを押して一定時間レーザーを照射します。
		トリガー	ボタンを押している間、レーザーを照射します。
		オートスキャン	読み取りモード、照合モードに切り替えると照射を始めます。
5	本体番号	OFF	通常通りバーコードデータを転送します。
		本体番号付加	テキストボックスに入力した数字(3 桁まで)を本体番号とし
			てバーコードデータに付加します。
6	バックライト	10 秒~なし	指定した時間、バックライトの点灯を行います。
	点灯時間		なしに設定すると消灯しません。
\bigcirc	スリープ設定	1分~なし	スリープモードに移行するまでの時間を指定します。
			スリープモードに移行すると電源を押すまで反応しません。
			時間をなしに設定すると移行しません。
8	音量	小~ミュート	読み取り音の設定をします。ミュートにすると音が出ません。
9	バイブレーシ	ON	読み取り時にバイブを動作させます。
	ョン	OFF	読み取り時のバイブを動作させません。

番号	項目	状態	説明
10	データをダブル	ON	バーコードデータにカンマが含まれていたりする際に使用し
	クォーテーショ		ます。
	ンで囲む	OFF	通常通りバーコードデータを転送します。
(1)	説明		そのモードの動作のヘルプを表示します。
(12)	上の内容で設定		各項目で設定した内容を MD100 に転送します。

・操作手順

番号	説明	イメージ
1	MD100 を PC に接続します。	MD100 ◆ドライブ □: ■ 再検索 ◆容量 95MB中 95 MBの空き容量 0 % 使用
2	反映したい部分にチェックを入れ ます。 説明ボタンを押すとその項目の詳 細が表示されます。	● 同時間設定 ● 本付設定 ● 本付設定 ● 毎回回行政 ● DE確認 「回び ● OFF 1201 ● 1000 ● 6000 1201 □ 日有販売 ● OFF 1201 □ 1000 ● 6000 ● 6000 1201 □ 日前販売 ● OFF 1201 □ 1000 ● 5000
3	最後に右側の「上の内容で設定」を クリックすると MD100 に設定が転 送されます。	上の内容で設定
4	MD100と接続を解除します。	接続解释除
(5)	ケーブルを外すと設定が反映されます。	
6	 MD100 側の画面がこのように切り 替わります。 ※電源を切ったり USB を再接続し たりしないでください。 	設定ファイルを 読み込み中

番号	説明	イメージ
7	右の画面に切り替わったら次に進 みます。	USB を接続 戻る
8	MD100 を再起動(電源を OFF 後、 再度電源 ON にする)すれば完了で す。	1. 読み取りモード 2. 照合モード 3. PC 接続 1/6 決定 TOP へ

3.本体設定2(読み取りモード時)

この設定は下記の赤四角部分が「読み取りモード」の場合のみ、使用可能です。



·各部説明



番号	項目	状態	説明
1	個数入力	無効	通常通りバーコードを送信します。
		リピート回数指	バーコード読み取り後に回数入力画面になります。
		定	回数を入力するとその数分バーコードが保存されます。
		個数入力	バーコード読み取り後に個数入力画面になります。
			個数を入力するとその数がバーコードデータに付加されま
			す。
			例:コード12345を読み取り5回と入力した場合「12345,5」
2	データベース	ON	参照 DB で作ったデータと一致するバーコードを読み取った
	参照		際に詳細データを表示することが出来ます。
			一致結果に関係なくデータは保存します。
		OFF	通常通りバーコードを送信します。
3	二重読み取り	ON	同じコードを二度読み取ると警告を出し保存しません。
	防止	OFF	通常通りバーコードを送信します。
4	説明		該当項目の説明を表示します。
5	上の内容で設定		①~③の内容を MD100 に転送します。

・操作手順

番号	説明	イメージ
1	MD100 を PC に接続します。	MD100 ◆ドライブ D: ■ 再検索 ◆容量 95MB中 95 MBの空き容量 0 %使用
2	反映したい部分にチェックを入れ ます。	読み取りモード 個数入力 ◎ 無効 ○ リピート回数指定 ○ 個数入力 説明
	説明ボタンを押すとその項目の詳 細が表示されます。	- データベース参照 ○ ON
		ON OFF 説明
3	最後に右下側の「上の内容で設定」 をクリックすると MD100 に設定が 転送されます。	上の内容で設定
4	MD100 と接続を解除します。	接続解释除
5	ケーブルを外すと設定が反映され ます。	
6	 MD100 側の画面がこのように切り 替わります。 ※電源を切ったり USB を再接続し たりしないでください。 	設定ファイルを 読み込み中
	右の画面に切り替わったら次に進みます。	USB を接続 戻る

番号	説明	イメージ
8	MD100 を再起動(電源を OFF 後、	
	再度電源 ON にする) すれば完了で	1. 読み取りモード
	す。	2. 照合モード
		3. PC 接続
		1/6 決定 TOPへ

4.本体設定2(照合モード時)

この設定は下記の赤四角部分が「照合モード」の場合のみ、使用可能です。



・各部説明

 ()同期設定 ☆ 本(体設定 本(体設定2) 照合モード 一照合方法 ① 「対1モード ○ 1対Nモード ○ データベース照合 	S 参照DB作成 S DB確認
 - 照合元カラム設定 1 三 桁目から 3 Ξ 桁分を照合する 2 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	照合先力ラム設定
※▲桁~〇桁までの「○」部分を0に設定すると全体指定になりま	^{す。} ④ 上の内容で設定

番号	項目	状態	説明
1	照合方法	1対1モード	1つの照合元と1つの照合先を比較します。
		1対Nモード	1つの照合元に対して複数の照合先を比較します。
		データベース照合	データベースを登録しそれらと照合を行います。
2	照合元カラ	ム設定	指定した部分を抜き出し照合元とすることが可能です。
			▲桁~〇桁分の「○」部分を0にすると全体指定になります。
			バーコードの画像の下の部分よりどこが抜き出されるかの確認
			が可能です。
			開始桁として指定した値が先頭からの値であれば「左側から照
			合」を、末尾からの値であれば「右側から照合」を指定します。
3	照合先カラム設定		指定した部分を抜き出し照合先とすることが可能です。
			▲桁~〇桁分の「○」部分を0にすると全体指定になります。
			バーコードの画像の下の部分よりどこが抜き出されるかの確認
			が可能です。
			開始桁として指定した値が先頭からの値であれば「左側から照
			合」を、末尾からの値であれば「右側から照合」を指定します。
4	上の内容で	設定	MD100 に①~③の設定を転送します。

・操作手順

番号	説明	イメージ
1	MD100 を PC に接続します。	MD100 ◆ドライブ D: ■ 再検索 ◆容量 95 MB中 95 MBの空き容量 0 % 使用
2	反映したい部分にチェックを入れ ます。 説明ボタンを押すとその項目の詳 細が表示されます。	照合モート 照合方法 ・ は11モード ・ は対Nモード ・ データベース照合 照合元カ方ム設定 1 ※ 析目から 3 ※ 析分を照合する 」 説明 」 読合先カラム設定 」 一 析目から 3 ※ 析分を照合する 」 説明 」 読合先力う し設定 「 一 析目から 3 ※ 析分を照合する 」 説明 」 説明 」 説明 」 説明 」 説明 」 読合先力 う し 読む のの のの のの のの のの のの のの
3	最後に右側の「上の内容で設定」 をクリックすると MD100 に設定 が転送されます。	上の内容で設定
4	MD100 と接続を解除します。	接続解释除
5	ケーブルを外すと設定が反映され ます。	
6	MD100 側の画面がこのように切 り替わります。 ※電源を切ったり USB を再接続 したりしないでください。	設定ファイルを 読み込み中
7	右の画面に切り替わったら次に進みます。	USB を接続 戻る
8	MD100を再起動(電源をOFF後、 再度電源 ON にする) すれば完了 です。	 読み取りモード 照合モード PC 接続 1/6 決定 TOP へ

5.参照 DB 作成

このモードでは「データベース参照」、「データベース照合」で使うデータベースを作成することが出来ます。 予め CSV データを作っておく必要があります。

・各部説明(確認モード)



番号	項目		説明
1	変換データ		変換元の CSV ファイルを指定します。
			「参照」を押すか、変換したいファイルを「CSV ファイルを
			ここにドラッグ」部分にドラッグ&ドロップすることで指定
			します。
2	オプション	1行目は見出しな	CSV ファイルの1行目のデータを読み取りません。
		ので無視する	
		詳細オプション	DB 作成モードの設定が出来ます。
3	検索キー指定		読み取ったバーコードと照合する列を指定します。
4	CSV 読み込み		①~③の設定を反映して⑤にそのデータを表示します。
(5)	確認・保存		①~④のデータを反映してどのように登録されるかを表示し
			ます。
			薄い赤列が照合されるデータ、その他部分が一致した際に表
			示されるデータです。
6	クリア		⑤に表示されているデータをクリアします。
$\overline{(7)}$	変換して保存		①~⑤のデータを反映して MD100 に転送します。



番号	項目		説明
1	変換データ		変換元の CSV ファイルを指定します。
			「参照」を押すか、変換したいファイルを「CSV ファイルを
			ここにドラッグ」部分にドラッグ&ドロップすることで指定
			します。
2	オプション	1行目は見出しな	CSV ファイルの1行目のデータを読み取りません。
		ので無視する	
		詳細オプション	DB 作成モードの設定が出来ます。
3	検索キー指定		読み取ったバーコードと照合する列を指定します。
4	変換して保存		①~③の設定を反映して MD100 に転送します。

・詳細オプション



番号	項目	説明
1	CSV を確認して比較データを作成	各部説明(確認モード)に移行します。
2	CSV を直接比較データに変換する	各部説明(直接モード)に移行します。
3	OK キャンセル	「OK」を押すと①~②が保存され「キャンセル」を押すと
		①~②は保存されません。

・DB 作成元の CSV ファイルを作成する

No	説明	イメージ			
1	照合元 DB の作成元になる CSV フ	A	В	С	
	ァイルを作成します。	_1 バー⊐ード	商品名	価格	
	※ここでは Excel を使用し作成す	2 1000000	えんぴつ	-	120
	る例を示します。	₃ 20002000	ボールペン	:	200
		4 30003000	消しゴム		150
	A列を検索キーになるようにして	5 40004000	ノート	;	300
	ください。	₆ 50005000	はさみ		400
		7 0000000	のり	ļ	500
2	B 列以降は照合が一致した際に		D	0	
	MD100 に表示されるデータです。		□□□	価格	
	左から20文字が表示可能です。		同時日	Im I d	120
	例はB列とC列だけですがD列、	2 10000000	えんびり		120
	E列と増やしても大丈夫です。	3 20002000			200
		4 30003000	消しコム		150
	例:	5 40004000	ノート		300
	右の画像の場合、「1000000」と	6 50005000	はさみ		400
	言うバーコードを読み取ると「え	7 0000000	のり		500
	んぴつ.120 と表示させることが				
	可能です。				
3		X		テストデータ.xlsx - Micro	soft Excel
	はうまく表示出来ないのでセルの	ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式	データ 校閲 表示 開	発 Acrobat チーム	
	書式を文字列に変更してくださ			ルを結合して中央揃え ~ ABC 123	■ ■ 10 標準 特定の形式なし
		<u>クリップボード № 7ォント</u> A1 • (* f * バーコー	<u>に</u> 配置	<u> </u>	数値 バーコード
			3 C	;	通貨 バーコード
			価格		会計 バーコード
	※右クリック→「ヤルの書式設定」	<u>2</u> 10000000 えんぴこ	D	120	短い日付形式 バーコード
	→ 「表示形式」→ 「文字列」でも	3 20002000 ホール	×2	200	長い日付形式
	可能です。	4 30003000 消しゴム	A	150	時刻) バーコード パーコード
				300 %	ハービノノージ パーコード 分数
		6 50005000 IIIEをみ		400 1/2	バーコード 指数
		8		500 10	バーコード 文字列
		9		Abt	パーコード その他の表示形式(<u>M</u>)
	→「表示形式」→「文字列」でも 可能です。	4 30003000 消しゴム 5 40004000 ノート 6 50005000 はさみ 7 0000000 のり 8 9		150 300 400 1/2 500 10 ² ABC	パーコード 時刻 パーコード パーセンテー パーコード 分数 パーコード 指数 パーコード 、 文字列 パーコード その他の表示形 その他の表示形

No	説明	/	イメージ
4	名前をつけて保存を選びファイ	▲名前を付けて保存	×
	ルの種類を「CSV(カンマ区切		▼ 🛐 デスクトップの検索 😥
		整理 👻 新しいフォルダー	u≓ ▼ @
	り)」にします。	 デスクトップ 最近表示した場所 ms64 Georgia Drug 	н <i>и</i> ў-
		Courtering Courtering	_ナ ルダー
		 ■ ピクチャ ■ ビデオ ● ミュージック 	ー ルダー
		■ コンピューター ● ローカル ディスク (C ■ HP ×250m (D)	+ルダー
		ファイルる(N): 「ストナーダCSV ファイルの種類(T) OSV (カンマ区切り) (*csv)	
		作成者: ms64	ඉඊ: ඉඊගාමක
		● フォルダーの非表示	ツール(L) ▼ 保存(S) キャンセル ///
5	保存を押して保存します。	▲名前を付けて保存	X
			▼ 🔯 デスクトップの検索 🗾 🕗
		整理 ▼ 新しいフォルダー	<u>□</u> ^µ ▼
		■ デスクトップ ▲ 3000000000000000000000000000000000000	
		GoogleDrive	nya-
		ms64 システム フォ	+ルダー
		■ ビジナヤ ■ ビデオ システム フィ システム フィ	- HJ-ダー
		ر الحادية (م) الحادية المحادية المحادية المحادية المحادية الم	
		■ コンピューター ● ローカル ディスク (C	ナルダー
		📃 👷 HP v250w (D:) 💽 💦 2次元コート	日本語対応ディスク
		ファイル名(N): テストデータcsv	
		/771 ルの/理理(17:] <mark>○SV ()]ノマ医切り (*2SV)</mark> (在成者: ms64	▶ カガ・カガの)食tm
		● フォルダーの非表示	ッール(L) ・ 保存(S) キャンセル //.
6	出力したデータを確認して完了		-
	です。		xa,
		57	トデータcsv
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

・確認モードでデータベースを転送する

番号	説明	イメージ
1	MD100 を PC に接続します。	MD100 ◆ドライブ □: 再検索 ◆容量 95MB中 95 MBの空き容量 0 % 使用
2	CSV ファイルを「参照」ボタンを押 して指定します。 または「CSV ファイルをここにドラ ッグ」にドラッグアンドドロップし ます。	1.変換データ 参照
3	左の用にテキストボックスが変化 します。	1.変換データ ¥Desktop¥新しいフォルダー¥Barcode List.csv 参照 CSVファイルをここにドラッグ
4	1 行目を見出しとして読み取らない 場合はチェックを入れます。	-2.オブション

番号	説明	イメージ
5	確認・保存を押して特に問題がなけ	5.確認・保存
	れは「変換して保存」をクリックし	▶ <u>10000000</u> えんぴつ 120
	ます。	20002000 ボールペン 200
		30003000 消しゴム 150
		40004000 ノート 300
		<mark>50005000 </mark> はさみ 400
		<mark>00000000 の</mark> り 500
		*
		クリア 変換して保存
(6)	3行目を検索キーにしたい場合は、	┌3.検索キ−指定 ───── ┌4.読み込み ────
٢		
		CSV読み込み
	1.赤四角をクリック	
	2.青四角の値を変更する	
	のどちらかをすることにより⑦の	
	トるに始歩た」な亦再ナスことが	道にた 150 30003000
	よりに検索キーを変更りることが	2-k 300 40004000
	出来ます。	(はさみ 400 50005000
		•
		クリア 変換して保存
\overline{O}	1行目にバーコードデータが移動	
	しました。	検索キー 31 三 CSV読み込み
		5 確認・保存
		▶ 10000000 えんぴつ 120
		20002000 ポールペン 200
		30003000 消しゴム 150
		<mark>40004000 ノート 300 ト</mark>
		<mark>50005000 は</mark> さみ 400
		00000000 00 00 500
8	変換して保存を押すと MD100 にデ	
	ータの転送が開始します。	変換して保存

番号	説明	イメージ
9	右のように表示されたらデータの 出力が完了しています。	MD100Sync × 出力が完了しました。
		ОК
10	接続解除を押してパソコンとの接 続を解除します。	接続解除

6.参照 DB 確認

このモードでは参照 DB の内容を確認することができます。

番号	項目	説明
\bigcirc	取り込み	MD100に格納している参照 DB を確認します。
2	保存する	④に表示されているデータを保存します。
3	右の表をクリアする	④の DB 参照をクリアします
4	DB参照	MD100に保存されているデータベースを表示します。

・使用方法

番号	説明	イメージ
1	MD100 を PC に接続します。	MD100 ◆ドライブ D: ■ 再検索 ◆容量 95MB中 95 MBの空き容量 0 %使用
2	取り込みを押します。	取り込み
	DB 参照にデータが表示されます。 Bar Code は比較するバーコード。 Description は関連付けされている データになります。	DB参照 1 2 ▶ Bar Code Description 40004000, ノート,300 10000000, えんぴつ,120 30003000, 消しゴム,150 20002000, ボールペン,200 00000000, のり,500 50005000, はさみ,400 米 ■
4	表示したデータをパソコンに保存 したいときは「保存する」をクリッ クします。	保存する
5	右のような画面が表示されたら保 存が完了しています。	× 出力しました。 OK
6	接続解除を押してパソコンとの接 続を解除します。	接続解释除